

球美だより (会報)

発行 社団法人久米島町観光協会

沖縄県島尻郡久米島町字比嘉 160-57

TEL 098-985-7115

FAX 098-985-7797

第 32 号

発行日 平成 24 年 6 月 28 日

◆東日本キャラバン・西日本キャラバン

去った6月17日～21日に東日本地区(東京13社・名古屋8社)の主要旅行社を、大田会長を始め7名で訪問し、本年度上期(4月～7月)誘客活動として、下期の「球美ブック」キャンペーン企画と、現況取り組んでいるアレルギー対応旅行・長期滞在旅行・下期イベント情報・パークゴルフ場の現況などのプレゼンテーションを実施しました。この時期のキャラバンは、下期(10月～25年3月)の観光入域を大きく左右する大変重要な活動であり、各旅行社ではそれぞれの資料に基づき、参加者全員でそれぞれ業務を分担して説明し、久米島の次年度の誘客に繋がるようにとプレゼンを展開しました。

東京は首都圏だけでなく、東北地区を所管する会社も多く、旅行商品の大半が東京で造成されています。その為、全国各地から売り込みの訪れる所でもあります。同キャラバンは毎年継続して上期下期の旅行商品造成への提案をしており、各社から高い評価を受けています。

名古屋市内の旅行社は、東海・中部地区をエリアにして旅行商品を造成している処が殆どで、乗馬の体験メニュー・パークゴルフ場等に関する質問が出ました。また、今年夏休みの各社への問合せ予約状況は、対前度より好調だと話しておりました。



同様に、西日本地区キャラバンには5名が参加し、東日本地区に先駆け、6月11日～15日に大阪・岡山・広島・福岡と計30社を訪問し、下期(10月～3月)の誘客活動を展開しました。上記同様にプレゼンテーションを展開して参りました。

今回の実施に際しても、前回に続き、名古屋―久米島往復の航空券に多大なご配慮を頂きました日本トランスオーシャン航空様、琉球エアークommューター様には紙面にて厚く御礼申し上げます。

◆楽天イーグルス久米島協力会―評議委員会

6月25日、楽天イーグルス久米島協力会の総会にあたる評議委員会をイーフ情報プラザで開催致しました。

23年度決算・活動報告、24年度の予算案・活動案の加え、平良朝幸協力会会長から楽天野球団の久米島キャンプ継続のお話や、宇江城協力会事務局長からは9月に行う仙台応援ツアーの話がありました。

楽天イーグルス久米島協力会では、6月30日に春季キャンプについての話と陣中見舞いのために仙台へ行って参ります。そのご報告は次回にてお知らせ致します。(東北楽天ゴールデンイーグルス久米島協力会より)



◆青年部

青年部では、6月24日（日）JTB協定旅館ホテル連盟沖縄支部主催のハテの浜清掃において、飲料水及び昼食の提供を致しました。晴天に恵まれ、約120名のボランティアの方々も顔を真っ赤にして清掃活動を行って下さいました。その後、昼食ではそばをご用意し渡船業者の方々やゴミの回収に協力した役場職員もあわせ、準備した150名分を残さず提供できました。皆さんに頂いた『美味しかった！ありがとう～』の言葉がうれしかったです！『こちらこそ！暑い中御苦勞様です。ありがとうございました。』



（観光協会青年部より）

◆青年部総会及び「六青会」意見交換会



観光協会青年部では6月5日（火）青年部総会及び、地域観光協会青年部連合会『六青会』意見交換会を開催致しました。『六青会』とは石垣市、沖縄市、竹富町、名護市、宮古島と久米島町の観光協会青年部で構成される連合会で、お互いに情報を共有し、人脈を広げ、一致団結し地域活性化と観光振興に取りくむ組織です。今回も活発な意見交換が繰り広げられ、2つの協同事業案をすすめて行く事で合意しました。また、青年部総会では来賓に太田治雄久米島町観光協会会長にご臨席頂きました。その後の懇親会では六青会からの出席者8名と観光協会三役、事務局長、併せて総会懇親会では多大なご協力を賜りましたイーブビーチホテル比嘉護支配人、JAおきなわ青壮年部部长、久米島商工会青年部副部长以下3名の皆様にご参加頂き、盛会のうちに終了致しました。

青年部では、現在活動予定の事業以外に新規事業案を作成し、独自に企画提案出来るようグループに分かれ活動中です。観光客のみならず島の人達が一緒に楽しめる事業を提案出来るよう努力して参りますので、これからも青年部の活動にご理解ご協力を賜ります様お願い申し上げます。（観光協会青年部より）

◆時の話題

- 一括交付金活用事業は、7月以降に各事業確定する予想で、その後順次執行することとなります。
- 沖縄県・OCVBから離島観光活性化事業として久米島関連予算は、13,000,000円で、主に国内誘客プロモーションの展開を目的とした予算です。それ以外にも、OCVB主導での「夏休み緊急対策事業」がございます。誘客のための企画でしたら地元の意見がある程度反映される内容です。何かアイデアがありましたら是非御提案下さい。
- 観光キャラバンでは、それぞれ参加者が資料とお土産を持参し、地下鉄を乗り換え、長い距離を歩くため、島で歩く一週間分の距離を一日で歩くと言っても過言ではない、過酷な業務である。営業は足で稼げ、お客様は待っていては来ない。参加者の皆様大変お疲れ様でした。

★久米島町観光入域者数 【平成24年5月】★

*過去の統計は、観光協会HPで確認できます。

	入域数			観光入域数	前年同月 観光入域数（人）	前年同月比 （%）
	海路	空路	計			
5月	1,852	7,505	9,357	5,165	4,957	104.2
[H24年度累計] H24.4～H24.5	3,692	15,566	19,258	9,175	8,710	105.3

◆「球美だより」（本誌）記事の募集；会員の皆様からの活動情報等の記事を募集します。毎月15日までに事務局宛へ記事を投稿下さい。記事の内容は、事業所のボランティア活動、飲食店のフェア、ホテルのイベントなど自由です。但し、内容が相応しくないと事務局が判断した場合は掲載を見送らせて頂きますので、ご了承下さい。